

2021年4月28日

保護者及び保証人 各位

聖マリアンナ医科大学看護専門学校
校長 鈴木 昌子

ゴールデンウィーク中の過ごし方について（お願い）

拝啓 新緑の候、日頃より本校の教育にご理解いただき感謝申し上げます。

昨年度に引き続きコロナ禍ではありますが、これまでと同様、感染防止策を徹底し、新年度をスタートさせました。ゴールデンウィークを前に新型コロナウイルス感染症は第4波といわれる状況に至っております。4月28日より神奈川県（横浜市・川崎市、相模原市、鎌倉市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市）9市において「まん延防止等重点措置」が適応されました。また、本校の所在地でもある川崎市と接しており、多くの学生が通学しております東京都においては4月25日より3度目の「緊急事態宣言」が発出されました。

そこで、ゴールデンウィーク中の学生の皆さんの過ごし方について保護者及び保証人の皆様にごお願いがございます。

この状況下ですから、全学生に不要不急の外出を自粛する、夜の外出はしない、県を越える移動は避ける、帰省せざるを得ない場合は移動時に最大限の注意を払う、人が多く集まるところに出向かない、会食は家族以外とはさける、外では飲酒しない。これまでと同様「感染予防ガイドライン」を徹底するよう伝えていきます。連休明け早々から3年生は臨地実習が開始されます。1, 2年生も講義が切れ目なく続きます。保護者及び保証人の皆様には学生に伝達しております内容についてご理解いただき、学生の皆さんを常に気にかけていただきながら休日を過ごしていただけますようお願い致します。穏やかな時間を過ごしながらも、自制するところは自制し、その後の学業に備えてもらいたいと思います。

長い我慢の時間が続きます、医療が逼迫する中、ケアを提供する看護師にとっての一番のエールは「感染しない、感染させない」ことであることを、今一度学生の皆さんの心に深く刻み、ゴールデンウィークを過ごしてもらいたいと願っております。

何か不明な点等ございましたら、ご連絡いただければと思います。5月2日（日）から5月5日（水）までは学内は教職員不在となります。その期間に感染疑い等ある場合は学生に伝えているメールで対応が可能ですのでご承知ください。

保護者及び保証人の皆様には今後ともどうぞよろしくお願いたします。

敬具